

2019.4 – 2019.9

コースフロー / コースカリキュラム

ITサービスマネジメント

情報システムを活用し、
ビジネスを支援するITサービスの業務プロセスを
管理・改善するITサービスマネジメントの基礎知識・手法が修得できます。

<https://www.hitachi-ia.co.jp/>

日立インフォメーションアカデミーホームページ

ITサービスマネジメント

情報システムを活用し、ビジネスを支援するITサービスの業務プロセスを管理・改善するITサービスマネジメントの基礎知識・手法が修得できます。

● システム運用管理に関する基礎知識を身につけたい方

音声なし+説明文有

ITE701	eラーニング
【ナビ機能付き】 運用管理概説	
初心者におすすめ	6時間

ITJ008	グループ演習
情報システム運用入門 ー運用からITサービスへー	
1日間	

● ITIL®に関する知識を修得したい方

PDU

ITJ012	レクチャ
(PDU) ITIL® ファンデーション (認定試験付)	
3日間	

● システム開発・運用を担当する方

音声なし+説明文有

ITE006	eラーニング
SLAにおける サービスレベル設計の基礎	
4時間	

ITJ009	グループ演習
IT運用における ヒューマンエラー予防	
1日間	

HSJ062	グループ演習
事例から学ぶ システムトラブル対策の考え方 ー高信頼性システム実現のためにー	
1日間	

HSJ018	グループ演習
システムトラブルの予防と是正 ーISMS・システム監査の 視点からー	
2日間	

ITJ004	グループ演習
システム運用の現状分析・ 設計力養成ワークショップ	
2日間	

CLD001	グループ演習
事業と技術の観点から検討 するクラウドへの移行と管理 ー Cloud Essentials ー	
2日間	

音声+説明文有：学習の説明画面とナレーション(説明テキスト)で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

音声+説明文なし：収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。

音声なし+説明文有：学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

初心者におすすめ：コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

PDU：PMP®資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。

● JP1を使用してシステムを運用管理する方

New

JPJ235	マシン実習
JP1操作入門 (Version 12)	
1 日間	

New

JPJ236/JPJ236T	レクチャ
JP1エンジニア-機能概説- (Version 12)	
1 日間	

New

JPJ237	マシン実習
JP1プロフェッショナル 統合管理1-システム監視- (Version 12)	
2 日間	

New

JPJ238/JPJ238T	マシン実習
JP1プロフェッショナル 統合管理2-システム設定- (Version 12)	
2 日間	

New

JPJ239/JPJ239T	マシン実習
JP1プロフェッショナル 統合管理セットコース (Version 12)	
4 日間	

New

JPJ240/JPJ240T	マシン実習
JP1プロフェッショナル パフォーマンス管理 (Version 12)	
2 日間	

New

JPJ241	マシン実習
JP1プロフェッショナル ジョブ管理 1-ジョブ定義・監視- (Version 12)	
2 日間	

New

JPJ242/JPJ242T	マシン実習
JP1プロフェッショナル ジョブ管理 2-システム設定・運用管理- (Version 12)	
2 日間	

New

JPJ243/JPJ243T	マシン実習
JP1プロフェッショナル ジョブ管理セットコース (Version 12)	
4 日間	

New

JPJ102	マシン実習
JP1/AJS3エキスパート 育成講座-開発編-	
1 日間	

New

JPJ103	マシン実習
JP1/AJS3エキスパート 育成講座-運用編-	
1 日間	

New

JPJ246	マシン実習
JP1プロフェッショナル ネットワーク管理1-ネットワーク管理基礎- (Version 12)	
2 日間	

New

JPJ247/JPJ247T	マシン実習
JP1プロフェッショナル ネットワーク管理2-システムリソース管理- (Version 12)	
1 日間	

New

JPJ248/JPJ248T	マシン実習
JP1プロフェッショナル ネットワーク管理 セットコース (Version 12)	
3 日間	

New

JPJ244	マシン実習
JP1プロフェッショナル IT運用自動化 (Version 12)	
2 日間	

New

JPJ245/JPJ245T	マシン実習
JP1プロフェッショナル バックアップ管理 (Version 12)	
1 日間	

New

JPJ249	マシン実習
JP1プロフェッショナル 資産・配布管理1 -資産管理編- (Version 12)	
1 日間	

New

JPJ250	マシン実習
JP1プロフェッショナル 資産・配布管理2-セキュリティ管理編- (Version 12)	
1 日間	

New

JPJ251/JPJ251T	マシン実習
JP1プロフェッショナル 資産・配布管理3 -配布管理編- (Version 12)	
1 日間	

New

JPJ276/JPJ276T	マシン実習
JP1プロフェッショナル 資産・配布管理 セットコース (Version 12)	
3 日間	

New

JPJ252/JPJ252T	マシン実習
JP1プロフェッショナル セキュリティ管理 (Version 12)	
1 日間	

New

JPJ255	レクチャ
JP1コンサルタント ジョブ管理-システム設計編- (Version 12)	
1 日間	

New

JPJ256/JPJ256T	レクチャ
JP1コンサルタント ジョブ管理-チューニング編- (Version 12)	
1 日間	

New

JPJ257/JPJ257T	レクチャ
JP1コンサルタント 資産・配布管理 (Version 12)	
1 日間	

New

JPJ253/JPJ253T	レクチャ
JP1コンサルタント 統合管理 (Version 12)	
1 日間	

New

JPJ254/JPJ254T	レクチャ
JP1コンサルタント パフォーマンス管理 (Version 12)	
1 日間	

New

JPJ258/JPJ258T	レクチャ
JP1コンサルタント ネットワーク管理 (Version 12)	
1 日間	

音声有・説明文有：学習の説明画面とナレーション（説明テキスト）で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

音声有・説明文なし：収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。

音声なし・説明文有：学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

初心者におススメ：コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

資格 ITIL® 認定資格

ITIL® [Information Technology Infrastructure Library] は、英国政府が作成した IT サービスマネジメントのベストプラクティスがまとめられた書籍です。ITIL® は、システム運用管理を中心とした幅広い分野で広く利用され、現在、IT サービスマネジメントの世界的な業界標準として普及しています。ITIL® 認定資格は、ITIL® をベースとした IT サービスマネジメントに関するスキルを証明する資格です。

詳しくは、日立インフォメーションアカデミーの web サイトにてご確認ください。

<https://www.hitachi-ia.co.jp/course/intro/license/itil/index.html>

ITE701	共通
	<eラーニング>【ナビ機能付き】 運用管理概説
平均6時間	
システム運用管理の必要性や、管理項目を学習します。また、各担当の役割や各運用管理の作業内容を、演習を通して理解を深めます。	
到達目標	・ITサービスとITシステムの運用管理の必要性の関係を理解し、説明できる。 ・運用管理の体制と各担当の作業概要を説明できる。 ・システム運用の管理項目の種類や作業概要を説明できる。
対象者	・これから運用業務に携わる方。 ・システムサービスの企画・設計に携わる方で、運用管理の知識が必要な方。
前提知識	ITの基本用語を知っていること。
内容	1. ITサービスマネジメント概要 (1) サービスとは (2) ITサービスとITシステム 2. 運用管理概要 (1) 運用管理の目的 (2) 有用性、保証 3. 運用管理の活動 (1) 安定したサービスを提供するための活動 (2) サービスを安全に変更するための活動 (3) より良いサービスを提供するための活動 4. 修了試験
備考	・終了日は9月30日になります。 ・説明の画面と説明テキストで学習するタイプのコースです。(音声の再生環境がなくても学習できます。) ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。

ITJ008	共通
	情報システム運用入門 ー運用からITサービスへー
1日間	
システム運用の必要性、作業項目、体制について、基本的な考え方を講義と演習を通して学習します。演習を通して、システム運用を行ううえで必要な活動への理解を深めます。	
到達目標	・システム運用の管理項目の種類や役割を説明できる。 ・ITサービスとITシステムの運用管理の必要性の関係を理解し、説明できる。
対象者	・これから情報システムの運用業務に携わる方。 ・システムサービスの企画・設計に携わる方で運用管理の知識が必要な方。
前提知識	ITの基本的な用語についての知識があること。
内容	1. ITサービスマネジメント概説 (1) サービスとITサービス ・サービスとは ・ITサービスとは ・サービスの有用性と保証 (2) ITサービスの管理 ・ITサービスのライフサイクル 2. 運用管理概説 (1) 運用管理の目的 (2) 運用管理の対象 (3) 運用管理の体制 3. 運用管理の活動 (1) 安定したITサービスを提供するための活動 ・日常の活動 ・障害発生時の対応 ・障害対策 ・災害対策 (2) ITサービスを安全に変更するための活動 ・変更管理、リリース・展開管理 ・資産・構成管理 (3) より良いITサービスを提供するための活動 ・運用改善サイクル、ナレッジ管理
備考	・このコースは、9:30～16:30の開催とさせていただきます。 ・このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けていただいております。ご了承のほどよろしくお願いたします。 ・このコースは、「【ナビ機能付き】運用管理概説】eラーニングコース(ITE701)と同等の内容です。eラーニングをご受講の方は、申し込まないようご注意ください。

ITJ009	共通
	IT運用における ヒューマンエラー予防
1日間	
IT運用現場で起こり得るヒューマンエラーについて、講義と演習を通して学習します。トラブル・事故事例から、ヒューマンエラーの影響と発生メカニズムを理解します。演習では、自職場での効果的なヒューマンエラー防止策を立案します。	
到達目標	・IT運用の現場で起こるヒューマンエラーについて理解できる。 ・ヒューマンエラーが起こるメカニズムを理解し、未然に防ぐ方法を理解できる。 ・効果的なヒューマンエラー防止策を実施できる。 ・チームのヒューマンエラーを無くすための指導やプロセス改善を考えることができる。
対象者	IT運用に携わっている方、IT運用の部署のチームリーダまたはリーダになる方。
前提知識	IT運用の基礎知識があること。IT運用の実務経験があることが望ましい。
内容	1. IT運用の事故・トラブル 2. ヒューマンエラーとは 3. ヒューマンエラーの防止策
備考	・このコースは、9:30～16:30の開催とさせていただきます。 ・このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けていただいております。ご了承のほどよろしくお願いたします。

ITE006	共通
	<eラーニング> SLAにおける サービスレベル設計の基礎
平均4時間	
ITサービスの設計要素として、キャパシティ、可用性、継続性の項目を学習します。サービスレベルに基づくサービス設計の基礎を身につけます。	
到達目標	・ITサービスのキャパシティ、可用性、継続性を説明できる。 ・キャパシティ、可用性、継続性の基本的な設計ができる。
対象者	ITサービスの設計を行う方。
前提知識	ITIL®の概要、用語の知識があること。
内容	1. ITサービスの設計の概要 2. 可用性管理の設計 3. キャパシティ管理の設計 4. 継続性管理の設計 5. 情報セキュリティの設計 6. 修了試験
備考	・終了日は9月30日になります。 ・説明の画面と説明テキストで学習するタイプのコースです。(音声の再生環境がなくても学習できます。) ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。

ITJ004	ITIL®
	システム運用の 現状分析・設計力養成ワークショップ
2日間	
システム運用管理において、現状の課題分析を行い、運用管理ツール(JP1)の導入による運用改善の策定を通して、システム運用設計のスキルを修得します。	
到達目標	・システム運用の課題を認識し、解決策を考えることができる。 ・ITサービスの改善プロセスを理解し実行できる。
対象者	運用業務に携わる方、運用を考慮したシステム企画・設計を行う方。
前提知識	【【ナビ機能付き】運用管理概説】eラーニングコースを修了しているか、または運用管理の知識があること。
内容	1. オリエンテーション (1) サービス改善のアプローチ 2. 現状の運用理解と運用課題の洗い出し (1) システムにより提供されるサービスの目的を確認 (2) 現状の運用を確認 3. 運用管理の改善 (1) サービスで提供すべきゴール(KPI)を設定 4. 改善後の運用設計 (1) ゴールを達成するための運用の設計 (2) ゴール達成度の評価方法の設計(測定項目と測定基準)
備考	・このコースは、9:30～17:00の開催とさせていただきます。 ・このコースは、運用ツールとしてJP1製品を活用し、運用業務の設計を行います。 ・このコースは、グループ演習を中心とした構成のため、研修効果の観点から最少開催人数を設けていただいております。ご了承のほどよろしくお願いたします。

ITJ012	ITIL®
	(PDU) ITIL® ファンデーション (認定試験付) PDU
3日間	
ITIL®は、ITサービスマネジメントのベストプラクティスです。このコースでは、ITIL®にて紹介されたライフサイクルモデルを学習します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU:18ポイント)の修得が可能です。	
到達目標	・ITサービスマネジメントの中核となる分野と概念を説明できる。 ・組織におけるITIL®実装の有益性を説明できる。 ・ITIL®ファンデーション資格の取得をめざす方。
対象者	特に必要としません。
前提知識	1. プラクティスとしてのサービスマネジメント 2. サービスライフサイクル 3. サービスストラテジ 4. サービスデザイン 5. サービスストラテジ 6. サービスオペレーション 7. 継続的サービス改善 8. 技術とアーキテクチャ 9. 試験対策 10. 認定試験
備考	・このコースは、9:00～17:30の開催とさせていただきます。 ・このコースは、認定試験「ITIL® Foundation」が含まれています。受験当日、本人を確認できる顔写真付き証明書(免許証、従業員証、パスポートなど)を忘れずにご持参ください。ご持参いただかない場合は、受験が無効になることがありますので、ご注意ください。 ・このコースをご受講の場合、受講者の個人情報試験機関に提供いたします。 ・PMI®、PMP®、PMBOK®ガイド、はプロジェクトマネジメント協会(Project Management Institute, Inc.)の登録商標です。 ・当社はPeopleCert®の認定教育事業者(ATO)であるITブレイクス社の認定アフィリエイトです。

HITACHI

Inspire the Next

各種研修サービスに関するお問い合わせ

地 区	T E L	F A X
東 京	03-5471-8962	03-5471-2564
大 阪	06-4797-7360	06-4797-7361
名 古 屋	052-269-8940	052-261-8276
広 島	082-546-6172	082-546-6173
福 岡	092-844-7522	092-844-7580

日立講習会お問い合わせ窓口 ▶ <https://www.hitachi-ia.co.jp/inquiry/index.html>